



2025 年度 日本郵便年賀寄付金 助成金事業

心にも栄養を届けるための心のケアをすすめるシアタースタート事業

シアタースタート in みえ

くちぶえ de リトミック



柴田晶子 (くちぶえ奏者)



平尾佳奈子 (リトミック講師)

2026 年 2 月 21 日(土)

申込み開始日は2月2日(月)です
定員:1 回目・2 回目共に25組
(定員になり次第締切ります)

開演時間

1 回目 11 時 00 分 対象: 0 ~ 2 歳の幼児と保護者
2 回目 13 時 30 分 対象: 未就学児と保護者

※開場は 10 分前

会場

津市まん中こども館 ミーティングルーム

津市大門 7-1 5 津センターパレス地下 1 階

《主催》特定非営利活動法人
子ども文化ステーション

《協力》特定非営利活動法人
三重県子ども NPO サポートセンター

● お問い合わせ・お申込み ●

津市まん中こども館
(指定管理者: (特) 津子ども NPO センター)

TEL 059-213-2131

〒514-0027 三重県津市大門 7-15 津センターパレス地下 1 階
FAX 059-213-2132 E-mail mail@mannaka-kodomokan.net

公演時間:40分

くちぶえ de リトミック



世界一の口笛と、音楽の本質を学ぶグルコースリトミックによるコラボレーション。音楽に合わせてたくさん身体を動かし、口笛の美しい音色で心も身体もリフレッシュしましょう。
柴田麻子(くちぶえ奏者)プロフィール
北海道大学卒業後、民間企業を経て、数少ないプロ奏者として全国、海外で活躍中。国際口笛コンクールにおいて、2010年、2012年、2019年と総合優勝。現在は審査員を務める。平尾佳奈子(ピアノ・リトミック講師)プロフィール
国立音楽大学卒業、リトミックコース修了。リトミック音楽教育研究所にて初級免許取得。現在、首都圏のさまざまな音楽教室、幼稚園、子育て支援センターなどで活動中。

シアタースタートとは

舞台芸術に出会うことが困難な環境にある子どもたちが、プロフェッショナルの演じる本物の舞台(シアター)とはじめて出会うためのプログラムです。舞台芸術の感動など、心ゆさぶる文化体験は、子どもたちの心や脳の豊かな成長に欠かせないもので、その積み重ねは、豊かな感性を育てていきます。この出会いが、子どもたちの心の育ちにとってかけがえのない時間となり、また、困難に立ち向かっていく勇氣になっていくことを願っています。

「シアタースタート」は、特定非営利活動法人子ども文化ステーションの登録商標(登録第5209983号)です。これまでに、539回の公演(2025年3月時点)を実施しています。

今年度の本事業は、全国8地域で実施します。

—特定非営利活動法人子ども文化ステーション—

公演時間:40分

Stringraphy Ensemble

ストリングラフィコンサート



ストリングラフィは絹糸と紙コップでできたとてもシンプルな楽器です。この楽器で鳥の鳴き声や虫の声など自然の音を奏でたり様々なジャンルの曲を演奏します。会場自体を巨大な弦楽器のようにセッティングし、観客はその楽器の中に座って演奏を聴くことになります。
ストリングラフィのコンサートが、子どもを育てる方たちの心を豊かにし、また赤ちゃんや小さい子ども達のみずみずしい感性を育む、はじめての一步になることを願っています。

人形劇ののびた

公演時間:40分

アンディ先生のマジックショー



～アンディ先生プロフィール～
1990年よりプロマジシャンとして活動開始。以後マジックを様々な分野に展開させ、テレビ、ステージで話題を呼ぶ。また、近年子ども向けマジックショーのプロフェッショナルとして、年間150ステージ以上をこなす。主な出演番組は、シャキーン!、みいつけた<NHK教育>など多数。

公演時間:35分



ある日、種をまきました。すると、つるがどんどのびて、大きな豆が育ちました。ほかの豆ちゃんたちは、さやの中でぐっすりねむっているのに、ひとりの豆ちゃんがヨチヨチ歩きはじめます。テントウムシといっしょに空をとんだり、キンギョと遊んだり、豆ちゃんのぼうげんがはじまります。
豆ちゃんは好奇心がいっぱいです。ちいさな子どもたちの創造力をそだてる作品です。

ののびなげきじょう

乳幼児とお母さんのための
+ たのしいつものんぎょうげき。(25分)

「パタパタちょうちょ」(30分)
とっても簡単で面白い。にんぎょうづくり。
ハサミで切るのはお母さん(難しくはありませんよ)
子どもと一緒にシールを貼って、家で一緒に遊びます。

「こぶたぬきつねこ」「びよんちゃんけるちゃん」は、みんなで歌遊び。
「くねくね」は セリフのない人形劇。想像の中で遊びます。
「ウレタンロボット」は、子どもの好奇心と様々な想像を描きます。
「ねんねこねこのこもりうた」は、おのずのこもりうた。
*「パタパタちょうちょ」人形劇を見た後は、遊ぶ人形を作ります。
工作が苦手というお母さんでも大丈夫! みんなで楽しみましょう。

特定非営利活動法人子ども文化ステーションとは

